

# アイランドシティ中央公園 インクルーシブな子ども広場づくり 第3回ワークショップニュース:プランのまとめ

## 第3回 プログラム

- 10:05 はじめに  
全体計画及び  
本日のプログラムの説明
- 10:10 グループ内自己紹介
- 10:25 前回のおさらい
- 10:35 プランの説明
- 10:50 案をつめる
- 11:25 発表と整理
- 11:40 相違点の議論・まとめ
- 12:00 まとめ・さいごに



誰もが気軽に一緒に楽しめる遊び場「インクルーシブな子ども広場」の整備を行うこととなったアイランドシティ中央公園において、その整備内容の検討を行うためのワークショップを開催しました。

\* \* \* \* \*

第3回は、令和7年2月2日(日)に「計画案をひとつに絞ろう」をテーマに開催しました。

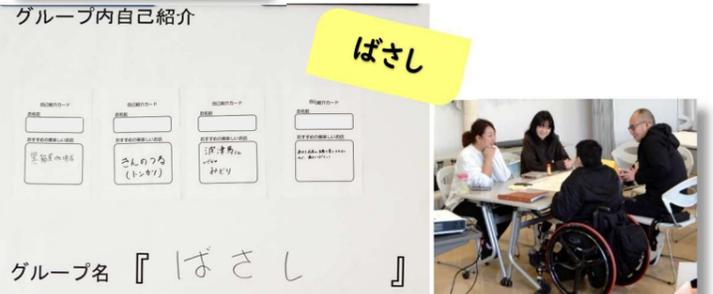
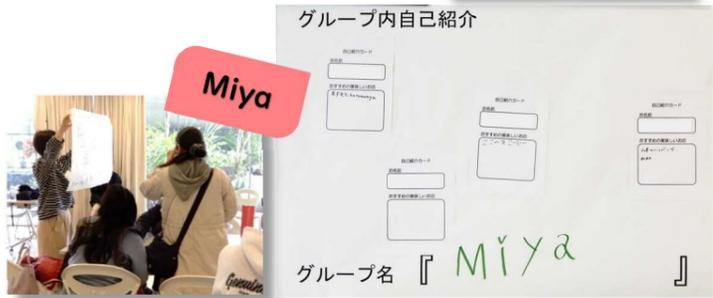
前回のおさらいとして、利用状況やグループごとの案について確認しました。次に、この案をもとに各種条件を踏まえて作成した事務局案2案から、イメージに近い案をベースとして、グループごとにプランをつめました。

それぞれのグループの修正プランの発表を受け、共通点や相違点を全員で話し合いました。

①自己紹介:「おすすめの美味しいお店」をお題に、グループ内で自己紹介し、グループ名を付けました。

## ワークショップ流れ

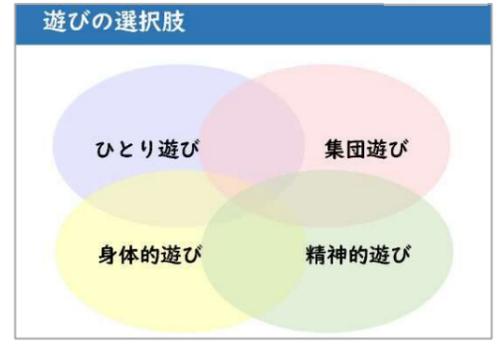
- 第1回  
令和 6.12.13(土)10:00-12:00  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「現地確認とアイデア出し」
- 第2回  
令和 7.1.11(土)10:00~2時間程度  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「基本プランの作成」
- 第3回  
令和 7.2.2(日)10:00~2時間程度  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「プランのまとめ」
- 第4回  
令和 7.2.22(土)10:00~2時間程度  
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「最終プランの確認」



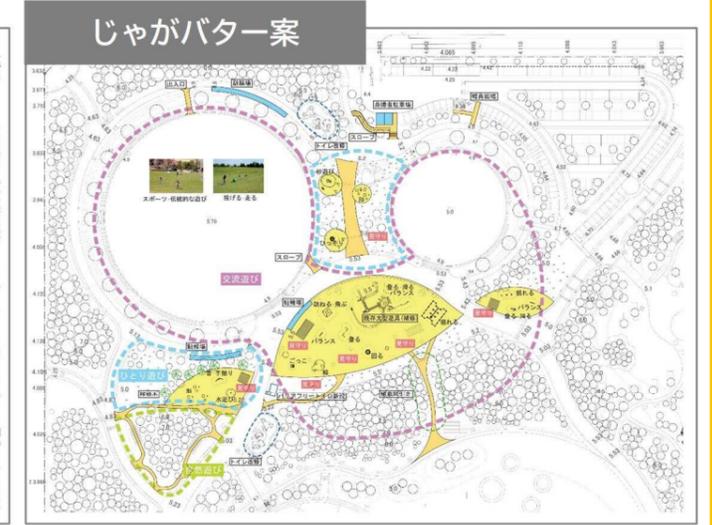
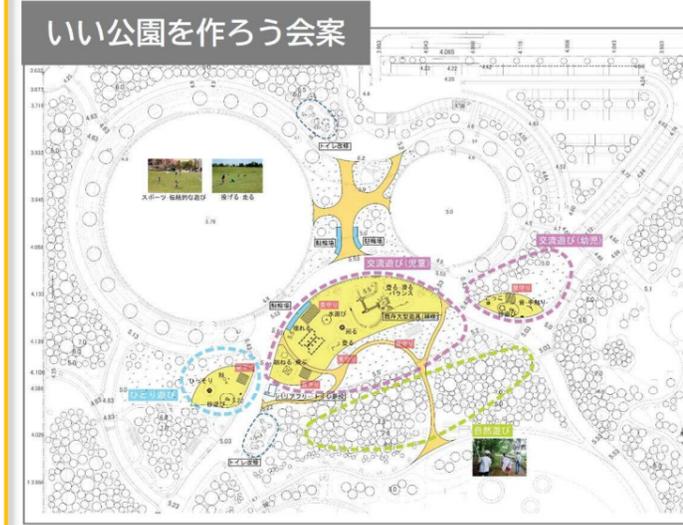
## インクルーシブな子ども広場とは・・・



インクルーシブな子ども広場とは、  
「誰もが お互いを理解し 安心して笑顔で自分らしく遊ぶことができる場所」  
であり、  
「子どもの特性に応じた選択肢があることが必要」  
です。  
☞「整備にあたっては様々な配慮が必要」です。



第2回のご意見を踏まえた事務局2案: **共通** 既存の**児童用大型複合遊具は広場のシンボルとして残す**



- ・東駐車場から広場へ向かう園路と駐輪場
- ・池側樹林地を自然遊びゾーン
- ・交流遊びゾーンは児童と幼児に分ける
- ・交流遊びゾーン(児童)の半分程を芝生エリア



- ・東駐車場から広場へ向かう園路とひとり遊びゾーン(遊具配置)
- ・北側樹林地を自然遊びゾーン
- ・北側多目的広場に出入口と駐輪場
- ・身障者用駐車場を増設



## 第4回のご案内 / 申込み・問合せ先

令和7. **2.22(土)10:00~** 2時間程度 @アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん  
「最終プランの確認」

- 申込み・問合せ先  
福岡市役所 公園部 整備課 (担当: 雨宮・中川)  
メール koenseibi.HUPB@city.fukuoka.lg.jp  
電話 092-711-4410

2/20(木)まで  
参加者募集中!

介助が必要な方やお子様連れでも安心してご参加いただけるよう配慮いたします。必要な方はお早めにお申し込みください。

③案をつめる：グループごとに事務局案2案のうちイメージに近い1案を選び、これをベースにさらに細かくプランを修正しました。  
さらに、各グループの修正案について、全員で共通点と相違点を確認しました。

ゾーン、遊び種類

周辺施設



**チーム“やきとり”**

じゃがバター案の駐輪場（広場利用者メイン）

人気遊具近くに駐輪場

水遊び場の場所は再検討

じゃがバター案の駐車場改良

幼児エリア近くにトイレ

桜の移植は心配

ベース：いい公園を作ろう会案

グループ名 『チーム やきとり』

- ・現砂地の「ひっそりゾーン」は人の往来が激しく、ひっそりにならない
- ・遊具が途中にあると、その先にあるゾーンまでにたどり着くのは困難
- ・日除けを増やす



**ばさし**

1人ボール遊び用の壁に的“壁あて”高さ150cm

ゴムチップで遊べるように工夫けんけんぱ、ツイスター、色も色々

いい公園を作ろう会案の園路

幼児エリアにする

遊具を増やす

自然遊びゾーン増やす

ベース：じゃがバター案

グループ名 『ばさし』

- ・駐輪場と見守りゾーンを分散
- ・「ひとり遊びゾーン」は形、砂遊び、ひっそり空間、絵
- ・ゴムチップ舗装範囲が広い
- ・遊具を増やして欲しい



**Miya**

平面タイプの砂場も併設（柵付）

公園入口にグリッパパネル

この場所に水飲みや手洗い

自然遊び入口に花冠のグリッパ

自然遊び内に隠れグリッパ

シーソー

揺れる遊具にグリッパ

トイレに着替え台とおむつ交換台(男女共)

ベース：じゃがバター案

グループ名 『Miya』

- ・現砂地にも遊具があり楽しそう
- ・グリッパを使う
- ・今は男女共に着替えやおむつ交換をする時代なので、トイレの男女共にどちらも欲しい



- 共通点**
- ・樹林地を自然遊びゾーン
  - ・駐車場の改修
  - ・砂地をアクセス園路に改修
- 相違点**
- ・駐輪場の位置  
→やきとり案：人気遊具の近くに必要
  - ・芝か舗装（ゴムチップ）か  
→芝は暑さ対策になる  
→走り回るスペースが広い方がいい
- その他**
- ・屋根付き休憩所の方が暑さ対策になる
  - ・遊びは色々なものが提案にあがる
  - ・着替え台を男女共に設置
  - ・トイレの配置



次回は、これらご意見をもとにした最終案をまとめます

